

みみ

耳よい

メール

国立病院機構 相模原病院 広報誌
令和2年5月31日号
発行：国立病院機構 相模原病院
発行責任者：金田 悟郎
住所：相模原市南区桜台18-1
電話：042-742-8311（代表）
F A X：042-742-5314

第83号



▲ 企画課 木村 寛
山梨県 新倉山浅間公園より 桜と富士を臨む

第83号 目次

- ◆ 「治験管理室のご紹介」…………… 2
- ◆ 「美腸活ケア外来」始めました…………… 4
- ◆ 「がん相談支援センターのご案内」…………… 6
- ◆ 「第9回 登録医連絡協議会」…………… 7

連載 近隣協力医療施設の紹介コーナー

相模原市 中央区
「角中クリニック」…………… 8



SAGAMIHARA
NATIONAL
HOSPITAL

私たちは患者の皆さまの
人権を尊重し、
十分な説明と同意に基づ
き親切で心のこもった医
療を提供します。

治験管理室のご紹介

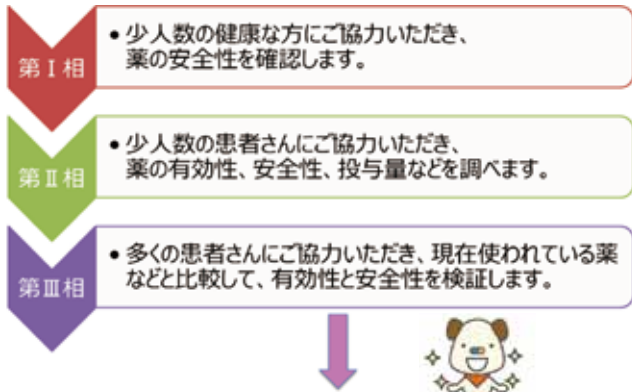


室長 大松 華子
 治験主任 佐藤 ソメヨ
 CRC 成瀬 加代子

治験管理室では、治験に関することを行っており、医師、CRC（臨床研究コーディネーター：看護師5名、検査技師1名）、薬剤師、事務員が所属しています。各診療科の医師や他医療従事者、事務などと協力し合いながら薬の開発に携わっています。

【治験とは】

国に「新しいくすり」と認めてもらうための、大切な試験です。患者さんに届ける前に有効性と安全性を確認する必要があり、第Ⅰ相・第Ⅱ相・第Ⅲ相試験と呼ばれる3つのステップを踏んで進められます。そのためには、たくさんの方の協力が必要になります。



厚生労働省 (PMDA) で審査して新薬として発売されます。

【治験を実施するためのルール】

治験を行う製薬会社、病院、医師は「薬機法」というくすり全般に関する法律と、これに基づいて国が定めた「医薬品の臨床試験の実施の基準に関する省令」 (=GCP [Good Clinical Practiceの略]) という規則を守らなければなりません。この規則は欧米諸国をはじめ国際的に認められています。

【法律・GCPで定められているルール】

- ・ 治験の内容を国に届け出ること
- ・ 治験審査委員会で治験の内容をあらかじめ審査すること
- ・ 同意が得られた患者さんのみを治験に参加させること
- ・ 重大な副作用は国に報告すること
- ・ 製薬会社は、治験が適正に行われていることを確認すること



【インフォームド・コンセントの手続き】

「説明と同意」のことを「インフォームド・コンセント」といいます。

医師から、治験の目的、方法、治験に参加しない場合の治療法、「くすりの候補」の特徴（予測される効果と副作用）などが書かれた「説明文書」を手渡され、その内容がくわしく説明されます。

患者さんは、わからないこと、確認したいことなど、納得するまでどんなことでも質問することができます。

そして、治験に参加するかしないかは、だれ

からも強制されることなく、自分の意思で決めてください。説明を受けたその場で決めず、説明文書を持ち帰って家族に相談してから決めることもできます。

参加することに同意いただきましたら、「同意文書」に患者さんと治験を担当する医師が自筆で署名します。

同意文書の控えと説明文書は患者さんに渡されます。



【治験中に払われている注意】

治験の途中で何度も、製薬会社の担当者が病院へ出向き、予定どおり診察や検査が行われているかを確認します（このことを「モニタリング」といいます。）

治験の開始前に、この治験の内容を審査した治験審査委員会も、1年に1回以上、治験が適切に行われているかどうかを審査します。

治験の途中で、死亡や未知の重大な副作用が起きた場合は、速やかに治験審査委員会と製薬会社に連絡されます。連絡を受けた治験審査委員会は、治験の継続の可否について審査します。また、連絡を受けた製薬会社は、重大な副作用である場合等には、定められた期限内に国に報告し、必要な場合には治験の見なおしをします。

治験に参加されている途中には、他の患者さんで見られた副作用などについて説明され、患者さんの治験への継続参加の意思が確認されます。



【患者さんの負担を少なくするための配慮の例】

- ・ 診察待ち時間を短くするような配慮
- ・ 服薬指導や患者さんの相談を受ける担当CRCや薬剤師の配置
- ・ 治験や健康などに関する質問や相談に応じる治験相談窓口の設置
- ・ 治験を依頼している製薬会社による治験薬を使用している期間中の検査費用と一部のくす

り費用負担

- ・ 一定の範囲での通院の交通費補助

【当院で実施している治験】 2020年3月現在

診療科	主な治験
神経内科	パーキンソン病 進行性核上性麻痺 ハンチントン病 脊髄小脳変性症
リウマチ科	関節リウマチ
アレルギー科・呼吸器内科	重症喘息 好酸球性多発血管炎性肉芽腫 COPD 慢性咳嗽
皮膚科	乾癬 アトピー性皮膚炎 掌蹠膿疱症
泌尿器科	進行性尿路上皮癌
小児科	重症喘息 アトピー性皮膚炎
循環器内科	慢性心不全

* 現在実施中の治験でも被験者を募集しているとは限りません。

★治験に関することは治験管理室のホームページをご覧ください★

独立行政法人国立病院機構相模原病院
治験管理室

<https://sagamihara.hosp.go.jp/chiken/index.html>

【参考】

厚生労働省

<https://www.mhlw.go.jp/index.html>

独立行政法人 医薬品医療機器総合機構

<https://www.pmda.go.jp/>

製薬協

<http://www.jpma.or.jp/>

日本医師会治験推進センター

<http://www.jmacct.med.or.jp/>



「美腸活ケア外来」始めました。



令和元年9月より、美腸活ケア外来を担当している看護師の黒田紀恵子です。相模原病院で40年間看護師として働き、内視鏡室の検査介助を行ってきました。現在は日本美腸協会で腸の専門知識と、カウンセリング、腸マッサージの資格を取得し、美腸アドバイザー、セラピストとして活動しています。

1.美腸活ケア外来とは

美腸活ケア外来は腸の看護外来で、治療が目的ではないので、基本的に医師の診察はありません。人の健康状態は、ここまでが「健康」、ここからが「病気」というように明確に分けることはできません。健康と病気の間で連続的に変化している状態を「未病」といいます。美腸活ケア・カウンセリングを受けることで、未病改善の「食」「運動」に関し、腸の知識とケア技術を提供し、健康寿命を延ばし、心身の健康を広げていくことを目指します。また、医療知識と技術を通じて個別指導をすることで、健康と美容の維持増進をサポートします。

2.美腸活ケア外来のカウンセリングについて

個別に生活習慣や食事指導を提案させていただき、食物繊維を中心とした食事、規則正しい生活リズムを目指しますので、今までの生活パターンが変わる可能性があります。短期間で体調の変化は感じられない事も多いので、定期的に美腸活ケア・カウンセリングを受けて頂くことで、変化に伴ったご提案をさせていただきます。

ただし、年齢、既往歴等により、症状、体質の改善に時間がかかる場合もあり、期待されている結果にならない事もあります。



3.腸もみについて

美腸活ケア外来で行う腸もみとは、お腹の上から腸をもむことで、小腸の汚れを落とすことを目的にしています。

がん相談支援センターのご案内

医療社会事業専門員 川村 太門

当院では、がん相談支援センターを開設しております。

がん相談支援センターとは、全国のがん診療連携拠点病院または指定病院などに設置されている、がんに関する相談窓口です。

がんを診断を受け、病気によって生じる不安や様々な問題（生活のこと・薬のこと・食事のこと・医療費のこと等）について、当院では医療ソーシャルワーカーが窓口となり、相談内容によって医師・看護師・薬剤師・栄養士・臨床心理士・リハビリスタッフなどの多職種と連携を取りながら相談に応じ、問題解決のお手伝いをさせていただきます。

当院に通院中や入院中の患者さま及びご家族はもちろん、院外の方からのご相談もお受けしております。相談費用は無料です。お気軽にご利用ください。

※担当医に代わって治療の判断をする場ではありませんので、ご了承ください。

【相談方法】

相談受付：主治医、看護師または、6番窓口、外来治療センターにてお申し出ください。

電話での予約も受け付けております。

【お問い合わせ】

がん相談支援センター

042-742-8311（代表）

受付時間：月～金 8：30～17：15

※予約優先となります。

【がん患者サロン「クローバー」のご案内】

がん相談支援センターでは、がん患者サロンを開催しております。

がん患者サロンとは、がん患者さまやご家族の心の悩みや体験を語り合う場です。当院ではそれぞれの分野の専門家より、治療のお話や副作用の対処法、医療費、仕事のことなど、多岐にわたるテーマでミニ講義を行ったり、患者さまやご家族同士の心の悩みや体験を語り合うフリートークなどを行っております。参加無料、予約不要です。ご興味がある方は、お気軽にご参加ください。

開催日時、テーマなど詳細については、がんサロン予定表をご確認ください。

○がんサロン「クローバー」名称の由来

クローバーは葉っぱが集まっていることや横に広がっていることから、多くの患者さま、ご家族同士の繋がりがもてるようにと、希望を込めています。話をすることで少しでもほっとできる時間が提供でき、患者さま同士やご家族の交流の場となれるように願っております。



第9回 登録医連絡協議会

前経営企画室長 山崎 悦伸

令和2年2月12日（水）に、第9回となります『国立病院機構相模原病院 登録医連絡協議会』を開催致しました。

当院は、平成23年9月30日付にて相模原市長より地域医療支援病院に承認され、早くも8年の月日が経過致しました。8年の永きに渡り、地域医療機関の先生方からの多大なご高配・ご協力を賜り、地域医療支援病院として運営することができましたこと、心より感謝致しております。

現在 医科405名、歯科69名、合計474名の先生方に登録医として、ご登録頂いており、昨年より29名増えております。地域の先生方から格別なご高配を賜り、地域医療支援病院としてその役割を果たすよう努めて参りました。



本村相模原市長のご挨拶

当日の協議会では、最初に本村相模原市長に相模原市の医療情勢を含めた展望と取り巻く課題等をお話し頂きました。

続きまして、新たに相模原市医師会長に就任されました細田先生に今後の医師会としての取り組みや方針等をわかりやすくご説明頂きました。

その後、職員講演では、金属アレルギー（皮膚科大松）、アレルギー性鼻炎について（耳鼻



細田相模原市医師会長のご挨拶

咽喉科石井）、花粉・食物アレルギー症候群について（アレルギー科関谷）、一般内科外来でアレルギー疾患合併症に薬剤を処方するときに注意すべきこと（臨床研究センター福富）の4題の講演を行いました。

協議会後は、ささやかではございますが懇親会を開催致しました。初めに岩村北里大学病院長にご挨拶を頂きました。その後、相模原市病院協会会長土屋先生に乾杯のご発声を賜り、一気に会場は活気に溢れました。行政、医師会、登録医の皆様と直接お話や意見交換ができる貴重な機会となりましたこと、改めてお礼申し上げます。

最後にご多忙中にも関わらず、158名の皆様にご参加頂きましたこと、職員一同、心より感謝致しております。ありがとうございました。

今後とも、地域の先生方からのご意見、ご要望を踏まえ、地域医療支援病院として、その役割を更に果たして参りたいと存じます。

次回は、令和3年2月10日（水）に開催致しますので、どうぞ、よろしくお願い申し上げます。（毎年2月の第二水曜日に開催しております。）



岩村北里大学病院長のご挨拶

連載

近隣協力医療施設の紹介コーナー
相模原市 中央区
「角中クリニック」



理事長・院長
中野 史郎 先生

平成18年（2006）4月に北里大学病院の2km北に位置する中央区の緑が丘に開院して15年目になります。卒業後は北里大学病院で診療を行い、大学院にて消化管粘液の研究を致しました。その後伊勢原協同病院などに勤務。食道・胃・大腸・胆道の内視鏡治療や肝炎・肝臓がんの治療等消化器病を中心に診療に携わり、また同時に一般内科としての診療も多く経験し15年以上研鑽を積んでまいりました。

当クリニックは消化器疾患だけではなく、高血圧、糖尿病、脂質代謝異常症といった生活習慣病、腎炎、腎不全などの腎臓病、心臓病、不整脈、各種検診、予防接種、ピロリ検査・除菌、禁煙治療、睡眠時無呼吸症候群にも対応しております。上部内視鏡検査においては、胃十二指腸潰瘍、逆流性食道炎、胃がんの診断に寄与しています。精密検査や高度医療が必要な場合には相模原病院等、連携病院へ紹介し、適切な治療をたくさんのお客さんが受けておられます。検査は内視鏡の他に血液・尿検査、超音波検査（心臓、腹部、甲状腺、頸動脈）、レントゲン検査、心電図（ホルターも含む）、骨密度測定が可能です。

また病気にならないようにする予防も重要と考えております。皆さまには積極的に検診を受けていただき、疾病の早期発見・早期治療につなげ、さらには禁煙や動脈硬化の予防についても指導を行っています。生活習慣病の管理や予防に取り組むことで患者さまの健康的で活動的な毎日が得られるものと考えております。

診療にあたっては正確な診断・診療はもとより、患者さまのニーズに寄り添った医療を心がけております。ぜひ気軽にご相談ください。



【角中（かくなか）クリニック】

診療科：内科、消化器科、胃腸科、循環器科、腎臓内科、糖尿病内科、小児科、皮膚科

診療時間	月	火	水	木	金	土	日	祝
① 9:00~12:00	○	○	○	×	○	9:00~14:00	×	×
② 15:00~18:00	○	○	×	○	○	×	×	×

電話：042-730-6500

HPアドレス：<https://www.kakunaka-clinic.jp/>

住所：〒252-0225

神奈川県相模原市中央区緑が丘1-21-14



●電車・バスでお越しの方

JR 横浜線 相模原駅南口 北里大学病院行きバス20分

小田急線 相模大野駅 相模原駅行きバス25分

いずれも陽光台6丁目停留所下車



※医院隣に駐車場約10台あり

【資格】

総合内科専門医.肝臓専門医.消化器内視鏡指導医.
糖尿病療養指導医.消化器病専門医.胃腸科専門医